

財団 広報

2022 No.28

心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる



Fantastic Life Fantastic Foundation



特集 遠野市教育文化振興財団の 予算と決算

トピックス

- ▶ 遠野市民センターバレエスタジオ入所式
- ▶ 芸術文化協会 15周年「とおの寄席」ほか

インフォメーション

- ▶ こども本の森開館1周年
- ▶ 第17回遠野市民芸術祭参加者募集

<表紙> 少年少女ふるさと発見探偵団

市内小学校4年生から6年生対象の「少年少女ふるさと発見探偵団」、今年度は38人の団員と活動しています。活動の詳細はトピックコーナー(4, 5ページ)をご覧ください。



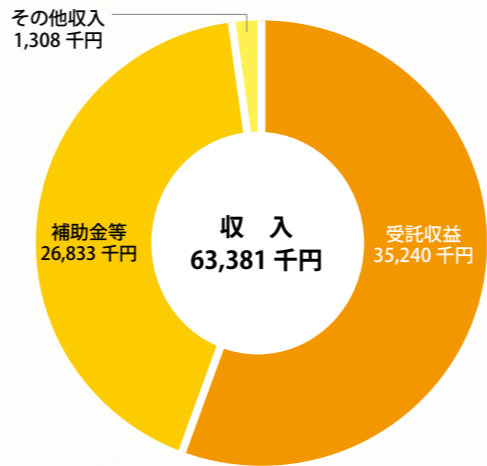
令和3年度収支決算と

令和4年度収支予算

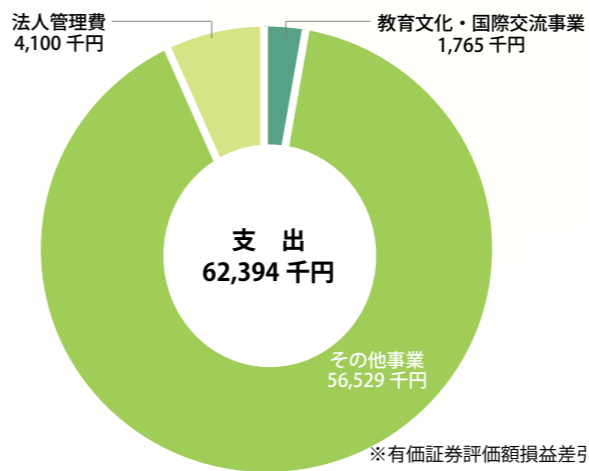
遠野市教育文化振興財団の昨年度収支決算と今年度収支予算について報告します。

令和3年度収支決算と事業報告

令和3年度収支決算



※その他収入
基本財産運用益、寄附金、事業収益など



※有価証券評価損益差引後の収支差額657千円は翌期繰越金となります。

教育文化・国際交流事業
顕賞式、広報発行、国際理解、姉妹都市交流など

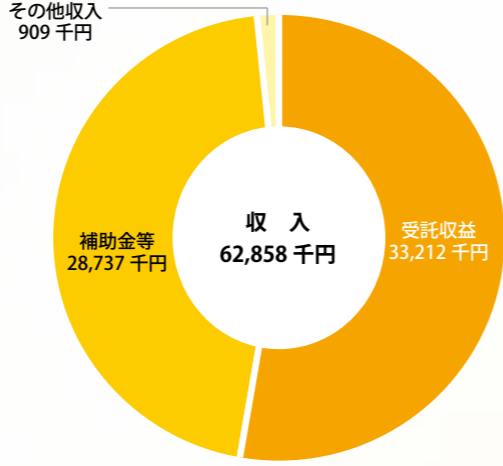
その他事業
生涯学習、芸術振興、文化発信、こども本の森遠野など

令和3年度は、当初予算62,572千円で始まり、収入63,381千円、支出62,394千円の決算額となりました。

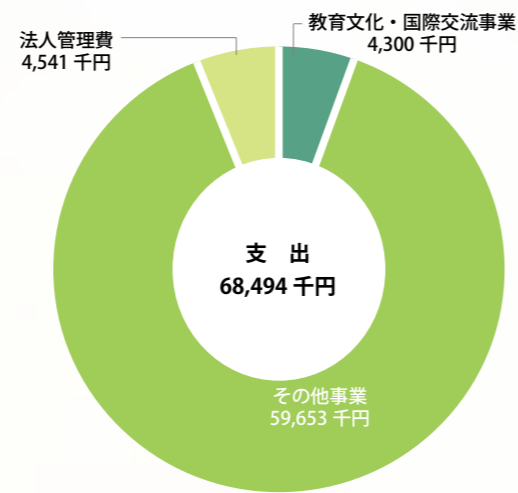
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、令和3年度の一部事業で中止や延期がありました。顕賞事業では、例年開催する式典を中止し、賞状を送付しました。また、遠野物語ファンタジーは、本番に向けキャスト練習を進めていましたが、令和4年2月に予定していた公演を中止しました。

一方、感染症対策を講じながら実施した事業も多くあります。当財団と市内5団体で実行委員会を組織し、令和2年度から延期となっていた市民センター50周年記念「遠野の郷に福きたる」公演や、同年度に中止となった岩手県青少年劇場「聴いて踊って感じよう！ハンガリーの風」は、座席の間隔を空け、消毒や来場者の体調確認等を行いながら実施しました。また、遠野市民センターバレエスタジオ、遠野少年少女合唱隊や各種生涯学習講座についても、消毒や換気等の万全な対策を講じながら開催しました。令和3年度から新たに受託した「こども本の森遠野生涯学習等運営支援業務」では同年度中、全15回の講座を開催しました。

令和4年度収支予算



※その他収入
基本財産運用益、寄附金、事業収益など



教育文化・国際交流事業
顕賞式、広報発行、国際理解、姉妹都市交流など

その他事業
生涯学習、芸術振興、文化発信、こども本の森遠野、学校地域コーディネート、財団合併10周年記念事業など

令和4年度収支予算と重点事業

令和4年度の当初予算は、収入が62,858千円、支出が68,494千円となります。事業費で不足する5,636千円は基金から充当し、事業運営を行います。

新型コロナウイルスの影響で、昨年度まで中止としていた事業も、徐々に再開の兆しが見えています。中高生海外派遣交流事業は、例年市内中学生・高校生を姉妹都市アメリカ・チャタヌーガ市に派遣していましたが、感染予防の観点から2年間実施を見合わせていました。今年度は、例年通りとは行かないまでも、福島県の英語研修施設「プリティッシュヒルズ」での国内研修実施を予定しています。

本年度は新たに「学校地域エリアコーディネート事業」を受託し、遠野市内の小学校と地域の連携・協働の推進に努めます。また、遠野国際交流協会との合併10周年を迎えるにあたり、記念事業を実施いたします。

未だ新型コロナウイルス感染症に対し余談の許されない中ですが、対策の徹底や適切な判断を取りながら事業を実施します。同感染症の影響により事業が中止変更となる場合は、当財団のホームページやFacebookで随時お知らせします。

実施事業の紹介

教育文化



文化・スポーツ等の分野で優れた実績を収めた方を表彰する顕賞事業、当財団の事業を広く周知する広報事業など

国際交流



中高生海外派遣交流事業、英語体験講座キッズワールドクラブ、市内外国人への在住外国人支援事業など

生涯学習



市民に向けて自然・歴史等の講座を開講する生涯学習事業、小学生向けの少年少女育成事業など

芸術振興



遠野市民センターバレエスタジオや遠野少年少女合唱隊運営支援など

文化発信



佐々木喜善賞、遠野文化フォーラムや遠野文化友の会運営支援など。令和3年度には『原本遠野物語』出版支援も

こども本の森 遠野



こども本の森遠野受付業務、各種イベント企画運営。次世代を育てる「こどもスタッフ養成講座」など

令和4年度事業のポイント

- ▶学校地域コーディネート業務を新たに受託
- ▶財団合併10周年記念事業の実施
- ▶ブリティッシュヒルズ(福島県)での中高生グローバル人材育成事業を実施予定

華麗優美な舞踏を目指して

バレエスタジオ入所式



▲私も先輩みたいな踊り手になるんだ。

5月14日、バレエスタジオ入所式が行われ、4歳から6歳まで3人の生徒が入所しました。入所生は各々、自己紹介や意気込みを発表しました。ミドルクラスの菊池優花さんからは

「11月の発表会に向けて一緒に練習を頑張りましょう」と歓迎の言葉がありました。式の中では、先輩の華麗な踊りも披露され、入所生たちはその踊りに見入っていました。11月下旬の発表会に向けて練習に励みます。

高らかに響け歌声

遠野青少年少女合唱隊入隊式



▲声を合わせ美しいハーモニーを歌い上げる

5月28日、遠野青少年少女合唱隊の入隊式が行われ、1人が新しく仲間になりました。マスクをしながらの合唱で、表情も見えず、不慣れた状況が続いていますが、隊員たちは元気に「愛は勝つ」など昭和の曲を取り入れた全3曲を披露しました。今年度も研修やボイストレーニング講座の実施、各種イベントへの出演など、通常の活動に戻しつつ、11月開催の発表会に向け練習を重ねます。

市民に「笑い」をプレゼント

芸術文化協会15周年記念「とおの寄席」



▲桂雀三郎さんはじめ実力派が会場を沸かせた

6月11日、遠野市芸術文化協会15周年記念「とおの寄席」が市民センター大ホールで開催されました。上方落語の本格的実力派である桂雀三郎さんをはじめ、六華亭遊花さ

んによる遠野弁の落語、太田櫻幸さんによる琵琶の演奏、堀切初さんによる昔話の語りなど、大変充実した内容でした。会場ではお客様の笑い声が絶えず、協会15周年を迎える節目の公演は大いに盛り上がりました。

英語を楽しく身近なものに

キッズワールドクラブ ジェリーコース



▲英語に「親しむ」ことから始めてみよう

未就学児から小学校2年生までを対象とした、楽しく英語に触れるプログラム「キッズワールドクラブ」。6月18日は小学1、2年生向け「ジェリーコース」を開催しました。

ジェスチャー、数字、アルファベットをテーマに、音楽やゲームなどを通じて英語に親しみました。7月には未就学児向けのキャンディーコースも始まります。活動の様子は当財団Facebookでお知らせします。

真剣な眼差しで一手を磨く

青少年女囲碁・将棋教室



▲年齢や学校の垣根を越えて、共に切磋琢磨

6月18日、市内小中学生18人が参加し、今年度の青少年女囲碁・将棋教室が始まりました。講師は、将棋を日本将棋連盟遠野支部の方々、囲碁を市内在住の長村英博さん

に務めていただきます。開講式のあと、将棋と囲碁にわかれ、基本的なルール等を確認して対局をはじめました。初めて挑戦する生徒もおり、互いに教え合いながら交流を深めました。来年1月には大会を予定しています。

ことばと文化に親しんで

在住外国人向け日本語教室「ぼんご」



▲言葉がわかると日々の暮らしがより楽しい

日本語ボランティアグループぼんごでは、在住外国人を対象に日本語教室を実施しています。6月の授業では楽しい雰囲気の中、技能実習生やALTのベトナム人、アメリカ人の皆さんが、日常会話の向上と資格取得に向け熱心に勉強をしていました。日本語教室は毎月第2、第4日曜日の14時から16時に行っています(100円/回)。見学も可能ですので、関心がある方は当財団までお問い合わせください。

表紙の特集

少年少女 ふるさと発見探偵団



今年度の少年少女ふるさと発見探偵団は、5月28日に第1回、7月3日に第2回の活動を実施しました。第1回の活動では、遠野馬の里にて、開講式や団員同士のアイスブレイク、乗馬体験を行いました。馬に乗りいつもより視界が高くなった景色を楽しみ、乗せてくれた馬に感謝の気持ちを込めて、馬と触れ合う時間もありました。

また、第2回の活動は「SL 銀河 THE FINAL！～宮沢賢治の世界へ～」と題し、2023年春に運行を終了するSL 銀河に乗車して花巻方面へ向かいました。団員たちは乗車中、車内に置いてある本を読んだり、窓からの景色や団員同士の会話を楽しんだり、思い思いに過ごしていました。新花巻駅下車後は宮沢賢治童話村に向かい、「賢治の学校」内の宇宙の部屋で不思議な気分になったり、大地の部屋で巨大な虫たちに迎えられるたり、イーハトーブの第4次幻想空間を体感しました。

次回は8月、遠野ふるさと村の曲り屋で一泊二日の生活体験を行います。38人の団員の仲がさらに深まることでしょう。

身近な自然の中に新たな発見が

生涯学習講座「はじめてのバードウォッチング」



▲そっと足を止めて鳥の声に耳を傾ける

今年度開催中の「はじめてのバードウォッチング～季節の野鳥を楽しもう」講座(全4回)。6月19日の第3回講座では、市内鍋倉公園をフィールドに初夏の野鳥を観察しました。この日のスターは、夏鳥(渡り鳥)のセンダイムシクイでした。講師の楽しい解説で野鳥の生態を学びながら、森で静かに彼らの声に耳を澄ませていると、野鳥がより一層愛らしく感じられます。最終回は11月20日、鍋倉公園で初冬の野鳥を観察します。参加申し込みは当財団まで。

瑞々しい感性を存分に活かして

遠野高校「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」



▲若い世代ならではの、やわらかな視点に期待

当財団では毎年、遠野高校の総合的な探究の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」に協力団体として参加しています。今年度は11人の高校生と、生涯学習の企画と実践に取り組んでいます。6月28日の第2回授業では、ブレインストーミングやマインドマップのワークを行いながら、今後の活動のヒントとなるキーワードを考えました。高校生の柔軟なアイデアで遠野の学びの場を豊かにできるよう、2月のプロジェクト発表まで取り組みます。

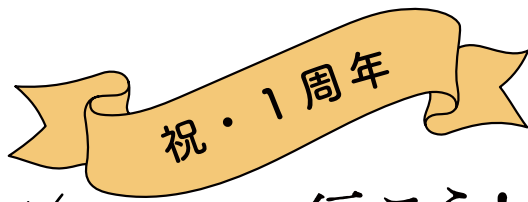
日本の伝統芸を体感

岩手県青少年劇場「みんなで大笑い！東西寄席」



▲想像以上の完成度に会場内から驚きの声

6月14日、岩手県青少年劇場「みんなで大笑い！東西寄席」を開催し、遠野市内小学校4年生から6年生までの児童が鑑賞しました。落語にはじめて触れる児童も多い中、桂宮治さんや桂そうばさんらプロの落語家の話術にみるみる引きこまれ、会場中が大笑い。また、児童からリクエストを受け、あっという間に紙から絵を切り出す林家楽市さんの芸に、多くの歓声が上がりました。参加した児童からは「面白かった」、「また見たい」、「落語に興味を持った」といった感想が聞かれました。



7月25日(月)で開館1周年を迎える「こども本の森 遠野」では、様々な記念イベントを開催予定！子どもと一緒に、大人だけで、友達と一緒に、一人でとことん、じっくりと。いろいろな楽しみ方ができる「こども本の森 遠野」に来てみませんか。



全国の「本の森」を身近に
こども本の森 中之島 **グッズ販売**
こども本の森 神戸
7月24日(日)から7月31日(日)

本の森で特別な夜を
夜間オープン
7月24日(日)~30日(土)
開館時間20時まで延長！
他にもいろんなイベントが満載！

こども本の森 遠野
夏休みのイベント

小学館図鑑室長による
クイズとお話
図鑑はすごい！

日にち 7月31日(日)
時間 10時~11時30分
参加費 500円
定員 30人

対象
小学生と保護者



本の森
怪奇の夜
~闇に集う遠野の故由~

日にち 8月9日(火)
時間 19時~20時
参加費 一般 500円
高校生以下 300円
定員 30人

対象
どなたでも

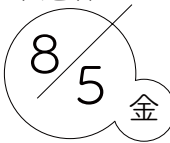


第17回遠野市民芸術祭 参加者募集中！

市民の日頃の芸術活動の成果・作品が一同に集う「遠野市民芸術祭」を今年も開催します。開催にあたり、参加する個人・団体を大募集！たくさんのご応募をお待ちしております。

- ▶開催日 令和4年10月29日(土)、30日(日)
- ▶場所 舞台合同発表会 市民センター大ホール
総合展示会 遠野市民体育館
菊花展 市役所本庁舎市民ホール
※菊花展のみ10月31日(月)まで開催
- ▶申込方法 教育文化振興財団内にある申込書に記入し提出してください。

申込締切



「こども本の森 遠野」では毎月、さまざまなイベントを開催しています。施設の利用予約やイベントの申込みは、こども本の森 遠野のホームページやお電話でご確認ください。

こども本の森 遠野
HP: <https://kodomohonnomori-tono.com>
TEL: 0198-63-3003

ご寄附ありがとうございます
令和4年6月受付分まで
小中学校退職校長御一同様
▼菊池 光康様
他
頂戴した寄附金は、寄附者の意向のとおり活用させていただきます。
寄附は、個人・法人問わず随時受付しています。皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは
遠野市教育文化振興財団 (☎ 0198-62-6191) まで
e-mail mail@tono-ecf.or.jp
H P <http://www.tono-ecf.or.jp/>

